



がん検診を受けましょう

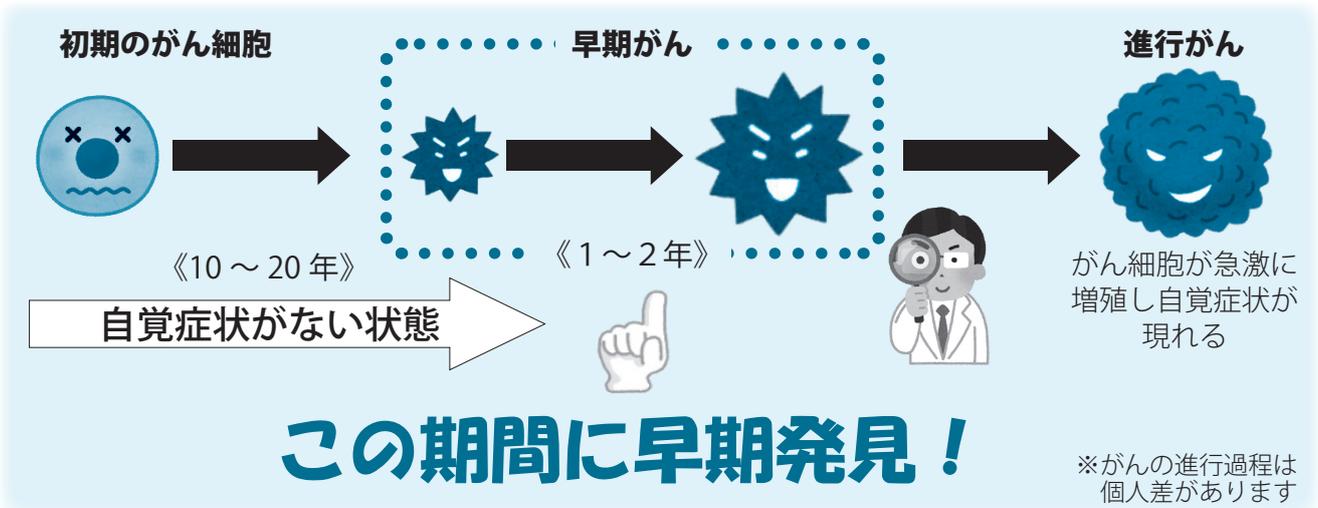
～がんの早期発見・早期治療のために～

問 健康政策課 本 3階
TEL (23) 7601

日本では高齢化が進んでいることからがんにかかる人も年々増え続け、生涯において約2人に1人がかかると推計されています。がんを予防するためには、食生活や運動・喫煙などの生活習慣を見直すとともに、定期的ながん検診を受け、早期発見・早期治療することが大切です。

＜早期がんで見つかる期間は限られています＞

例えば乳がんの場合、たった1つのがん細胞が1cmになるのに15年以上もかかりますが、1cmのがんが2cmになるのに2年もかかりません。1cm以下のがんは診断が難しいため、早い段階で発見するためには、早期がんの疑いがある時期にしっかり検査することが大切です。



この期間に早期発見!

＜大田原市のがん検診受診率と精密検査受診率＞

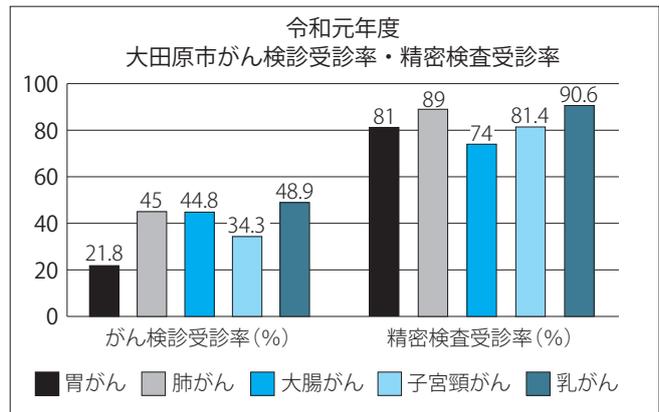
国では、5つのがん検診について、検診受診率と精密検査受診率の目標値を定めています。令和元年度の市の実態をみると、がん検診受診率は目標値(50%)に達している検診項目はない状況です。

がん検診精密検査受診率では目標値(90%)を上回っているのは乳がんのみでその他のがんは達成していません。

がん検診の目的はがんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡率を減らすことです。

がんは進行するほど治りにくくなりますが、自覚症状が出る前の早い段階でがんを見つけ治療を受けることにより、がん全体では約9割が治るとも言われています。

がんの早期発見・早期治療のためにも、がん検診を受けましょう。



＜精密検査は早期にがんを見つけるチャンスです＞

がん検診は、症状がない人の中から「精密検査を受けた方がよい人」をふるい分けるための検査です。がんかどうかを判断するためにはより詳しい検査が必要になりますので、検診の結果が「要精密検査」と判定された場合には、精密検査を受けましょう。

市の集団健診では、各種がん検診を受けることができます。広報おたわらのカレンダーにも日程を掲載していますので、申し込みがまだの方はこの機会にご検討ください。